

よっ葉だより

2019年
12月16日号
No.585

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

『なが～い大根、やっとこ抜けたよ!』在来種の練馬大長沢庵大根 台風の影響を受け、リ双穫は減りましたが、無事収穫できました!

《 前回の農業体験は雨で中止 》

とちぎ農業体験3回目(11月30日(土))は、グリーン研・秋山さんの畑での大根のリ双穫です。前回の2回目は台風19号の影響で中止しました。3回目のリ双穫作業も、できるかどうか不安でしたが、リ双量は減ったものの、畑で大きな大根と格闘することが出来ました。

《 たくあん大根は抜くのが大変 》

今回収穫したのは、「練馬大長沢庵大根」。名前の通りなが～い大根は、土から掘り出すのも一苦労。途中で折れてしまったり、子どもだけでは引き抜けなかったりしましたが、抜けた時の達成感は格別で、畑のあちこちから「やったー!」、「抜けたー!」と歓声が上がりました。

今回は、「たくあん大根」ということで、リ双穫後に洗って干すまでをお手伝い。「畑から抜くのも大変だったけれど、洗うのも一仕事ですね。」と、冷たい水に手を赤くしながら、みんなで協力して頑張りました。干しあがったら、秋山さんが糠と塩で昔ながらの沢庵に仕上げてくださいる予定です。「1月の落ち葉さらいの時には、味わっていただけるかな?」とおっしゃっていました。

《 温暖化の影響を受けやすい農作物 》

昨今、温暖化の影響が大きな問題となっていますが、畑の作物も、夏の日照不足や時季外れの大型台風などの被害をたくさん受けます。天候不順が続くと、生育が

悪いだけではなく、病害虫の被害も増えます。よっ葉生協の基準では使えない殺菌剤や農薬があるので、さらにリ双量減につながってしまいます。秋山さんでも、ヨトウムシなどの被害が増え、ほうれん草を欠品せざる得ない状況が続いていました。また、土壌消毒が出来ないため、大根の皮の部分に黒い点が出て、見栄えの悪いものもありますが、「皮をむいてしまえば、中の大根には全く影響はありません」とのこと。

安心安全な農作物を生産する農家さんがいなければ、子どもたちに安全な環境を残していくことはできません。化学合成した農薬や肥料を使わない農産物を選ぶことは、食べものだけではなく、安全な水や空気を守ることに繋がります。

一緒に農業をすることで、食べものことだけではなく、環境や自然についても考える、そんな農業体験をよっ葉生協は続けていきます。1月の落ち葉さらいの募集も始まっています。みんなで落ち葉をさらって、里山で楽しい時間を過ごしましょう。

理事長 倉持

力を合わせて
抜きました!!

みんないい顔☆
ちがらいいいよ!
頑張りました!

洗って干した
練馬大長沢庵大根



産直委員会発

茨城県古河市・どんぐりくらぶ高橋さんを訪ねました (11月26日) ①

高橋さんは原木しいたけを栽培しています。しいたけは「原木栽培」と「菌床栽培」に分かれます。よつ葉生協で扱うしいたけはすべて「原木しいたけ」ですが、国内で流通するしいたけの1割しかないそうです。

高橋農園を含め、多くのきのこ農家では、3・11の原発事故の影響を受けて、出荷できない期間が続きまして。高橋さんは震災後、原木を放射性物質不検出の産地に切り替えました。よつ葉生協の出荷基準は、「放射性物質不検出」ですので、ロット（栽培管理のまとまり）を分けて管理し、原木やしいたけを測定するなど不検出の努力を続けられ、出荷できる見込みがついた2016年4月から販売を再開しました。現在も岩手県、長野県、大分県から仕入れた原木を使っています。



原木しいたけは森のめぐみ

原木しいたけはクヌギやコナラなどを約90センチに切り揃えた原木にしいたけ菌を植え付け、半年～1年半かけて収穫します。しいたけは、枯れた広葉樹を栄養分にしてゆっくり育つ、いわば森の恵みの産物。生産の使命を終えた原木は、高橋農園のしいたけハウス暖房の燃料として使っていました。そのときCO₂（二酸化炭素）を排出しますが、原木を育てるCO₂として結果的に再び吸収されるので、しいたけ栽培のなかで炭素の循環が完結します。原木しいたけを食べることは、広葉樹林を守ることに繋がっているんです。

化炭素)を排出しますが、原木を育てるCO₂として結果的に再び吸収されるので、しいたけ栽培のなかで炭素の循環が完結します。原木しいたけを食べることは、広葉樹林を守ることに繋がっているんです。



手間をかけて無農薬栽培を実現

植菌（原木にしいたけ菌を植え付ける）を終えたら収穫するまでそのまま置いておくのかと思っていましたが、高橋さんによると「原木の移動が刺激になって生育がよくなるので、定期的に原木を移動させています」とのこと。一本当たり2.5～20kgにもなる原木を年間15万本も仕入れ、定期的に移動させるのは体力的にも時間的にも労力がかかる作業です。また、殺菌剤や殺虫剤を使わない無農薬の栽培技術を確立しています。菌床栽培だと、必要に応じて菌床に農薬を入れたりするそうで、原木の質の重視と行き届いた管理の下だからできることだと大いに納得しました。

(担当理事 三輪)



「高橋さんを囲んで」

1月3週のくらぶのご案内
 こだわりきのこ
 地産地消
 蔵
 98 ★★★★★
 茨城県・古河市・どんぐりくらぶ(高橋さん)
 どんぐりくらぶの原木椎茸
 100g 213円(税込230円)
 化学合成農薬・化学肥料不使用でハウス栽培された原木椎茸です。ロットごとに放射性セシウムの検査を行い不検出のロットよりお届けします。
 毎週

★産直委員の感想です★

なんとなく、原木栽培は手間がかかるから値段も少し高いのだろうと思っていましたが、高橋さんのお話をきいて日本の林業に繋がり、地球上のCO₂削減に貢献、使い終わった原木は燃料に、とムダがなくエコだと初めて知りました。「日本の農作物は経済の一部と扱われているから、なかなか守られてないのだよね」と農家さんから聞いたことがあります。だから消費者が買い支えることで守っていかなくてはと思いました。

8年前の原発事故の影響を今も受けていて、除染の為の作業や安全な原木を手に入れるのが困難だとおっしゃっていました。100年以上も前から続いている原木栽培は今後も続いていけるのか心配になりました。

そんな中でも3つの被害対策の協会を立ち上げ行動されているパワフルな方でした。拝見したハウスの中は赤ちゃん椎茸が沢山でとても可愛かったです。



ちっちゃいしいたけ生育中!!

きのこ類がどのように作られるか実際に見たことがなく、見学できてよかったです。原木しいたけは菌床しいたけに比べ手間がかかるということが、流通の割合が少ないことから分かりました。

原子力発電所の事故があつて以来、厳しい状況だろうなと思っていましたが、やっぱり原木が購入できなくなり、安全な遠いところから購入するなどの対策を取られていて、品質管理（検査）もされているということで安心しました。原木しいたけソーラーシェアリングという近代的なことにも挑戦されていて驚きました。栄養が豊富で美味しいのでこれからも消費者に届けてほしいです。

(委員 高際)



ソーラパネルの屋根の下でしいたけを栽培しています

参加してみませんか

地産地消～よつ葉で育む いのちと未来～ 秋山さんの里山で落ち葉さらいをしよう！

落ち葉さらいは、里山の環境を守り、よい土を作る堆肥のためにも大切な作業です。秋山さんの野菜がおいしいのは、落ち葉の堆肥をたっぷり使っているからです。落ち葉さらいを通して、自然の恵みを循環させる営みを実感しましょう。作業でたくさん汗をかいた後は、雑木林の中でおいしいお昼をいただきます。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：2020年1月25日(土)
10:00～14:00
(受付9:45～)
会場：グリーン研・秋山さんの里山
(下野市町田)
参加費：無料 託児：なし
締切日：2020年1月11日(金)
主催・問合せ よつ葉生協 組合員活動室
須田 TEL 0120-07-1613



よつ葉カフェ in 上三川・宇都宮

よつ葉カフェでは、私たちに欠かせない食べ物で気をつけるポイントや、食の世界で起きている旬な情報を知ることができます。そして、知らないうちに今、確実に私たちの生活に影響を及ぼしている「香害(こうがい)」を知ることができるDVD「化学物質過敏症 私たちは逃げるしかないのですか」を視聴します。お昼はネオニコ使用の野菜・有機野菜を使用した食材で作ったランチを用意します。お気軽にご参加ください。

【上三川】

日にち：2020年1月24日(金)
会場：南河内公民館
(栃木県下野市田中681-1)
締切日：2020年1月10日(金)

【宇都宮】

日にち：2020年2月7日(金)
会場：総合コミュニティセンター
(栃木県宇都宮市明保野7-1)
締切日：2020年1月24日(金)

時間 10:15～13:00 (受付10:00～)
参加費：無料
定員：25人 託児：あり(無料)
主催・問合せ：よつ葉生協 組合員活動室 須田 TEL 0120-07-1613



栃木

小田垣さん家で寄せ植え

「くらら」でおなじみの小田垣園芸で季節の花の寄せ植えを楽しみましょう。

日時：2020年1月29日(水) 10:00～11:30
(受付9:45～)

会場：小田垣園芸(栃木県栃木市都賀町家中4578)
参加費：組合員 大人800円 一般 大人1000円
定員：10人 託児：なし
締切日：2020年1月10日(金)
主催：鹿沼委員会
申込・問合せ よつ葉生協 組合員活動室 須田
TEL 0120-07-1613

*こちらで用意した直径30cmの丸いタンブラーに、4～5種類の花を寄せ植えします。

<持ち物>汚れてもよい服装、軍手、プランターを持ち帰る大きめの袋(結果は1/16以降に郵送します)

宇都宮

紅茶教室 マフィン作り

紅茶のおいしい淹れ方(ストレートティとチャイ)とバレンタインデー用に自宅で作れるチョコマフィンの作り方を学びます。講座終了後に、よつ葉の商品の話などをしながらティータイムをしませんか?講師は組合員の岡田悦子さんです。

日時：2020年1月31日(金) 10:00～12:00 (受付9:45～)
会場：河内生涯学習センター 調理室
(栃木県宇都宮市中岡本町3221-4)

参加費：組合員 大人800円 一般 大人1000円
定員：15人 託児：あり(無料)
主催：宇都宮北委員会 締切日：2020年1月10日(金)
申込・問合せ よつ葉生協 組合員活動室 須田
TEL 0120-07-1613

お申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。当日の参加案内、抽選にもれた方への連絡は1月17日(金)以降に発送します。

<持ち物>エプロン・三角巾・食器フキン・台フキン・手拭きタオル



文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

宇都宮

- イベント **そらまめちゃんの新年会**
- 日時 2020年1月24日(金)
10:30～12:30ごろ
- 会場 戸祭コミセンにて(戸祭小敷地内)
- 対象 0,1,2,3歳児とその家族
- 参加費 親子一組600円
- 内容 親子でこねこねすいとん作り、楽しいですよ。心も体もぽっかぽか。
- 主催・問合せ NPO法人宇都宮子ども劇場
TEL 028-680-4005/メール info@ukg.jp
- HP <http://www.ukg.jp>
- *ホームページから直接お申し込みください。
- 申し込み締め切り 2020年1月20日(月)
- <持ち物>エプロン、三角巾、こねる用ボウル、カット野菜(親子一組分)お椀、お箸、おにぎり、タッパー(余った時用)

宇都宮

- イベント **ドキュメンタリー映画**
- イベント 第1作目「米軍が最も恐れた男 その名は、カメジロー」
2020年1月10日(金)宇都宮市立南図書館「サザンクロスホール」
1月22日(水)とちぎ福祉プラザ
①1:30～ ②14:00～ ③18:00～
- イベント 第2作目「米軍が最も恐れた男 カメジロー不屈の生涯」
2020年1月18日(土)～1月31日(金)宇都宮ヒカリ座
期間中毎日15:00～
- 入場料 前売券 大人1000円(大人のみ販売)
当日券 大人1500円 小人(高校生以下)800円
- 主催 映画「カメジロー」を観る会 代表 山岸 TEL 090-2233-8983
- 事務局 栃木県映画センター TEL 090-9686-8045
- 「米軍が最も恐れた男 その名はカメジロー」「米軍が最も恐れた男 カメジロー不屈の生涯」の共通チケットを抽選で5名様にプレゼント致します。12月27日(金)までにP4の共通申込書にてお申し込みください。当選者のみ、お知らせいたします。
*1月10日(金)①、②の回の終了後・19日(日)、1月22日(水)①、②の回の終了後トークショーがあります。

第5回 定例理事会報告 11月13日(水)

組合員数(9月20日現在)	加入	脱会	純増	組合員数
	105人	321人	-126人	25,721人

<報告・討議事項>

- 共生社会とちぎづくり表彰について
11月2日 共生社会とちぎづくり表彰（障がい者の工賃向上部門）、栃木県知事表彰を受けました。これまで、生協施設の朝の配送車両積み込み後の清掃・片付け作業の委託（障がい者の就労支援）と複数の福祉施設の製造する商品の販売協力をしてきた点を評価されました。
- フードバンク活動促進情報交換会について
関東農政局から講師依頼があり、11月19日に、さいたま新都心合同庁舎で「フードバンク活動促進情報交換会」で取り組み報告をします。関東圏の7団体より取り組みの報告し、その事例を実施検討中の各種団体の参考とする目的で開催されます。
よつ葉生協がこれまで、地域の社会福祉施設など5団体に対して食材支援を行ってきた経緯や、消費者団体として今後どう取り組みを広げていくのかなど報告します。

- 脱原発パレードの支援他について
11月9日（土曜）に宇都宮市で実施した脱原発パレードには、約2000名が参加。よつ葉生協は実行委員会に登録し、集会使用の4テントの搬出入や開催のために募金を取り組み、140,300円を届けました。今年は、台風被害を受けた地域へのボランティア活動へ協力する団体もあり、応援のメッセージなども紹介されていました。

よつ葉太陽光発電報告

○2019年8月29日から9月26日（29日間）の太陽光発電量は、14,749kWhでした。CO2削減量は4,639kg（18Lの灯油缶を195本燃焼した量）です。

○2019年9月27日から10月29日（33日間）の太陽光発電量は、12,628kWhでした。CO2削減量は3,972kg（18Lの灯油缶を167本燃焼した量）です。

台風被害の支援金へのお礼状を頂きました。

いつも大変お世話様になっております。
又、この度は、このように沢山の義捐金をいただき、誠にありがとうございました。
生協さんの生産者や組合員を大切にしてくれる思いに、心から感謝致します。弊社は、農業者として、独立を目指す若者が何人もいる会社ですので、若い人たちにも、生協さんの取り組みをしっかりと伝えていきます。
私たちは、これからも、安全で美味しい野菜作りと、明日を担う若い農業者の育成に努めて参ります。
本当にありがとうございました。

有限会社 あずま産直ねっと
代表取締役 松村 昭寿
松村 久子

謹啓
晩秋の程、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
貴社から、心温まるご支援を頂戴し衷心より深謝申し上げます。
本来ならば拝眉の上、御礼をもうしあげべきところでございますが、書中にての失礼をお許し願います。
このたびは誠にありがとうございました。
謹白
令和元年十一月十三日
重茂漁業協同組合
代表理事 組合長 山崎義広

共通申込書

希望する行事名に してください
 秋山さん落ち葉さらい カフェ上三川
 カフェ宇都宮 小田垣さん家で寄せ植え
 映画「米軍が最も恐れた男 カメジロー」共通チケットプレゼント

会員コード	氏名
住所	
連絡のつきやすい電話番号☎	
参加人数 (大人) 組合員	人 ※同居の家族は組合員に含みます
(大人) 組合員以外	人
(小・中学生)	人 歳 歳 歳
(未就学児)	人 歳 歳 歳
参加者のアレルギー	無・有 ()

託児：6カ月以上のお子様から 人 歳 歳 歳 歳
 お子さんのアレルギー 無・有 ()

備考欄

<よつ葉だより休刊のお知らせ>

年末年始、印刷屋さんお休みのため、12月30日号・2020年1月6日号のよつ葉だよりは、お休みさせていただきます。よろしくお願い致します。



東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (12月1週分)

ご協力ありがとうございました。
組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位：円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	11,300
震災孤児を支援する募金 (910番)	26,800
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	14,000
合計	52,100

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

